

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 ココチムスタディ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	4			・十分なスペースを確保し、活動を行っている。	
	②	職員の配置数は適切である	4			・個別指導を行っているため、1対1の対応。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	4			・室内バリアフリーの構造にしてあり、児童が集中しやすいよう空間を仕切るためのパーテーションを設置している。 ・利用者に応じて、パーテーションで困ったりと個別で環境を整えている。 ・活動スペースにはマットを敷いて滑らないようにしている。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	4			・職員ミーティングは毎日行い、現状把握、課題の見直し、目標設定等を行っている。 ・職員間で情報共有を行い、様々な立場からの意見を聞き設定している。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			・今回初めての事業所評価を行った。集計後公表を行う。意向の把握をし、職員間で検討・業務改善へ繋げていく。今後も継続して行っていく。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		1	・保護者等向け事業所評価に合わせ、職員間でも評価を行っている。集計後公表を行う。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1		3		・現時点で第三者評価を行った実践なし。今後検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			・ABA認定セラピスト研修を行っている。 ・ABAセラピストによる専門的な知識を学ぶ機会を設けている。 ・ネットワーク会議等で研修情報を把握。必要があれば出席できるようにしている。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			・アセスメントを丁寧に言い、ニーズを把握し行動分析したうえで、支援計画を作成している。 ・アセスメントシートを基に聞き取り、細かい思いにも目を向けられるよう支援計画を作成している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			・ABLLS-Rを使用している。 ・WISC検査の結果により、支援方法の方針を決めている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			・チームで話し合い、状況に応じて情報共有・立案を行っている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			・課題の習得状況等に応じて内容の構成を考えている。 ・データを取り、定められた合格値まで進んだ場合に見直しを行っている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			・現在は平日のみ利用としており、課題の設定もひとりひとり様子を見て対応している。 ・その都度課題の検討、設定を行っている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4			・個別活動後にグループ活動を行い、機能的コミュニケーションやルールを学ぶ時間を作っている。 ・基本的に1対1の個別支援だが、必要に応じて同じ時間に利用している他利用者と活動を共にしている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	4			・職員ミーティングは毎日行い、情報共有を行っている。 ・前回支援内容の振り返りをし、それを踏まえて内容や分担を決めている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4			・情報共有を必ず行い、振り返りも行い問題解決に努めている。 ・利用者の様子や行った内容を確認している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			・毎回記録に残している。 ・活動中はデータを取り、終了後には利用者ごとに学習・活動表を記入し、支援の進行状況がわかるようにしている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			・定期的にモニタリング時期を設定し、見直しを行っている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	3			・遊びを通して成功体験の積み重ねや、機能的コミュニケーションの向上、役割分担など、一人一人に合わせた活動を行っている。 ・創作活動や余暇も取り入れ、好きや得意を伸ばし、無理のない範囲で各々のペースで活動が行うことができるようにしている。	
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4			・現状を最も把握している職員が参加している。	
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	2	2		・主に保護者の方を通じて行っている。連絡ノートの活用。	・現在学校との密な関わりは少なく、保護者や利用者を通じて学校の情報をいただいている。今後関わりを持てるよう検討している。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	2			・現状該当なし。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	1	2		・今後行っていけると良い。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	2	1		・対象者がいないため行っていない。今後必要があれば検討していく。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			・療育コーディネーターの方に来ていただき、ご助言をいただく予定。	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		1	3		・現状なし。今後検討していく。
㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	3	1		・定期的に療育ネットワーク会議に出席している。	
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			・送迎の際に保護者の方とお子さんの様子を伺う時間を設けたり、連絡ノートでのやり取りを行っている。	
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1		・利用時に様子を見ていただいたり、対応について助言をしている。	・今後実施予定。
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			・契約時にお伝えし、了承をいただいている。不明な点は随時職員が説明を行う。	
㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			・送迎時及び連絡ノートを活用し、日ごろの様子、悩み等に応じ、必要があれば別途相談時間を設けて対応している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1		3		・職員がベアトレ研修を修了したため、今後保護者へ開催できるよう計画していく。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			・電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めている。 ・LINE導入の要望があり、取り入れた。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2		2	・個人情報に配慮しながら、活動内容や発達の様子、支援の仕方などをHP上でブログという形で発信している。	
	③⑤	個人情報に十分注意している	4			・情報漏洩の無いよう取り扱い、保管には十分注意している。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			・伝える方法、意思疎通の方法をお子さんや保護者の方に適正な方法で対応している。 ・児童とは話しやすい雰囲気や場所を提供し、発語するキーワードを聞き流さないように努力している。保護者とは連絡ノートや送迎の際に情報を共有できるように配慮している。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1		3		・現在行事等実施していない。今後行う際には検討が必要と思われる。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3		1		・マニュアルはあり。今後訓練実施していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	1	1		・今後実施予定。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1			・今後実施予定。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			・ドアに施錠などを行う場合は、必ず保護者の方に説明し、了承を得ている。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1		・食事提供は無いが、アレルギーの把握は行っている。	・該当者いないが、今後必要際には対応していく。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	2	1		・現在事例なし。今後発生した場合は、作成・共有していく。	

○全体を通しての改善点

初めて実施したこともあり、職員間でも認識に差が出てしまった。今後は全職員が現状を把握・共有できるよう努めていく。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。